

平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社IGポート

コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石川光久

問合せ先責任者 (役職名) 管理担当執行役員

(氏名) 中野広之

TEL 0422-53-0257

四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	3,504	1.1	△77	—	△78	—	△96	—
23年5月期第3四半期	3,467	△25.2	74	—	91	—	210	—

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 △95百万円 (—%) 23年5月期第3四半期 210百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	△2,013.79	—
23年5月期第3四半期	4,406.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年5月期第3四半期	6,078	3,956	65.1
23年5月期	6,169	4,106	66.6

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 3,956百万円 23年5月期 4,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年5月期	—	0.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,697	7.9	32	△74.3	36	△76.0	15	△95.4	314.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期3Q	48,952 株	23年5月期	48,952 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年5月期3Q	1,204 株	23年5月期	1,204 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期3Q	47,748 株	23年5月期3Q	47,748 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関連する事項につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高や電力供給不安、欧州での財政・金融問題等により先行き不透明な状況で推移しておりますが、東日本大震災後、復興需要を中心に一部の企業の生産活動の回復により緩やかに持ち直す動きも見られます。また、悪条件の下で企業の体質転換に向けて動き始めており、変化の兆しが見え始めてきました。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画、製造、販売を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る著作権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,504,470千円（前年同期比1.1%増）、経常損失は78,650千円（前年同期は91,623千円の経常利益）、四半期純損失は96,154千円（前年同期は210,391千円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、劇場用アニメーション「劇場版テニスの王子様 英国式庭球城決戦!」「劇場版ポケットモンスター ベストウイッシュ」、テレビ用アニメーション「ギルティクラウン」「BLOOD-C」「輪廻のラグランジェ」等、ビデオ用アニメーション、その他ゲーム用・CM用のアニメーションを制作いたしました。

以上により、当事業の売上高は2,204,370千円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益は26,599千円（前年同期比360.1%増）となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、月刊誌「コミックブレイド」「コミックアヴァルス」、コミックス「flat」「僕と彼女の×××」等、定期月刊誌18点並びに新刊コミックス101点を刊行しました。また、既刊の「にがくてあまい」「flat」は、特に販売好調でありました。なお、ウェブ雑誌であるEDEN、Beat's及びケータイサイトで連載された作品のコミックスの刊行は17点となり、ケータイ配信を含む有料課金での電子配信を17作品追加しており、合計168作品となっています。

以上により、当事業の売上高は868,637千円（前年同期比1.3%増）、セグメント損失は46,032千円（前年同期は42,268千円のセグメント損失）となりました。

③ 著作権事業

著作権事業におきましては、「攻殻機動隊S.A.C.シリーズ(主にSSS 3D)」「もしドラ～もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら～」「戦国BASARAシリーズ」「BLOODシリーズ」「テニスの王子様シリーズ」「ブレイク ブレイド」等の二次利用による収益分配を計上しました。

以上により、当事業の売上高は343,489千円（前年同期比13.4%減）、セグメント利益は6,768千円（前年同期比96.4%減）となりました。

④ その他

その他の事業につきましては、雑誌のイラストやキャラクターの商品化、人気コンテンツである攻殻機動隊のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)ゲームやiPhone/iPod Touch向けアプリ等により当事業の売上高は87,973千円（前年同期比22.6%増）となり、セグメント損失は758千円（前年同期は5,118千円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ91,378千円減少し、6,078,015千円となりました。主な要因は仕掛品が533,061千円、前渡金が65,730千円増加し、一方、現金及び預金が497,037千円、受取手形及び売掛金が226,102千円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ58,621千円増加して2,121,646千円となりました。主な要因は前受金が115,615千円、短期借入金100,000千円増加し、一方、買掛金が62,468千円、長期借入金が29,997千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べ150,000千円減少して3,956,368千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年7月15日発表の平成24年5月期の通期の業績予想を、修正しております。詳細につきましては本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(連結子会社の事業年度に関する事項の変更)

第1四半期連結会計期間より、連結子会社のうち決算日が3月31日であった㈱ジーベック及び㈱マッグガーデンは、決算日を5月31日に変更しております。決算日変更に伴う平成23年4月1日から平成23年5月31日までの2ヶ月間の損益は、利益剰余金の増減として調整し、現金及び現金同等物の増減については、四半期連結キャッシュ・フロー計算書の「連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額」として表示しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,712,370	1,215,332
受取手形及び売掛金	1,142,314	916,211
商品及び製品	77,458	84,965
仕掛品	439,951	973,012
貯蔵品	3,812	5,641
前渡金	123,270	189,000
繰延税金資産	21,397	12,916
その他	69,620	45,297
貸倒引当金	△2,696	△910
流動資産合計	3,587,498	3,441,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	882,728	831,087
土地	838,506	838,506
映像マスター(純額)	240,747	309,140
その他(純額)	67,317	45,935
有形固定資産合計	2,029,300	2,024,669
無形固定資産		
のれん	171,852	151,828
その他	14,666	14,856
無形固定資産合計	186,518	166,684
投資その他の資産		
投資有価証券	126,789	182,952
その他	268,857	291,610
貸倒引当金	△29,571	△29,371
投資その他の資産合計	366,076	445,191
固定資産合計	2,581,895	2,636,546
資産合計	6,169,393	6,078,015

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	603,936	541,468
短期借入金	300,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	39,996
未払金	165,824	155,566
未払法人税等	12,980	5,297
前受金	373,194	488,809
賞与引当金	3,072	5,769
役員賞与引当金	2,100	—
返品調整引当金	50,100	44,400
受注損失引当金	3,529	9,924
その他	150,260	111,512
流動負債合計	1,704,993	1,802,743
固定負債		
長期借入金	299,176	269,179
退職給付引当金	35,556	33,557
その他	23,299	16,167
固定負債合計	358,031	318,903
負債合計	2,063,025	2,121,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	701,400	701,400
資本剰余金	1,842,569	1,842,569
利益剰余金	1,635,550	1,485,386
自己株式	△72,870	△72,870
株主資本合計	4,106,649	3,956,485
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△280	△117
その他の包括利益累計額合計	△280	△117
純資産合計	4,106,368	3,956,368
負債純資産合計	6,169,393	6,078,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
売上高	3,467,492	3,504,470
売上原価	2,880,241	3,076,575
売上総利益	587,250	427,895
返品調整引当金繰入額	—	2,900
返品調整引当金戻入額	14,500	—
差引売上総利益	601,750	424,995
販売費及び一般管理費	527,033	502,740
営業利益又は営業損失(△)	74,716	△77,745
営業外収益		
受取利息	1,331	572
受取賃貸料	26,064	25,597
その他	12,284	5,587
営業外収益合計	39,681	31,756
営業外費用		
支払利息	6,119	5,185
為替差損	926	366
賃貸収入原価	15,727	25,822
その他	1	1,287
営業外費用合計	22,774	32,661
経常利益又は経常損失(△)	91,623	△78,650
特別利益		
貸倒引当金戻入額	138,188	—
保険差益	13,702	—
特別利益合計	151,891	—
特別損失		
固定資産売却損	326	2,336
固定資産除却損	57	2,348
事務所移転費用	7,261	3,700
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,158	—
特別損失合計	15,804	8,385
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	227,709	△87,035
法人税、住民税及び事業税	7,790	6,405
法人税等調整額	9,527	2,712
法人税等合計	17,317	9,118
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	210,391	△96,154
四半期純利益又は四半期純損失(△)	210,391	△96,154

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	210,391	△96,154
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	135	163
その他の包括利益合計	135	163
四半期包括利益	210,527	△95,991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	210,527	△95,991
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年6月1日至平成23年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,141,406	857,581	396,755	3,395,742	71,749	3,467,492
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,141,406	857,581	396,755	3,395,742	71,749	3,467,492
セグメント利益又は損失(△)	5,780	△42,268	185,760	149,272	△5,118	144,153

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	149,272
「その他」の区分の損失(△)	△5,118
のれんの償却額	△20,023
全社費用(注)	△49,412
四半期連結損益計算書の営業利益	74,716

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成24年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,204,370	868,637	343,489	3,416,497	87,973	3,504,470
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,204,370	868,637	343,489	3,416,497	87,973	3,504,470
セグメント利益又は損失(△)	26,599	△46,032	6,768	△12,664	△758	△13,423

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△12,664
「その他」の区分の損失(△)	△758
のれんの償却額	△20,023
全社費用(注)	△44,298
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△77,745

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。